

平成28年度 学校教育目標及び経営方針

京都市立石田小学校

学校教育目標

「意欲的に学び、お互いを大切にし、心と体をきたえる子」

目指す子ども像

- お互いの違いを認め合い、よさを伸ばそうとする子
- 自ら課題を見つけ、解決しようとする子

目指す教職員像

- 教育者としての責任を自覚し、指導力・思考力・発想力・創造力を身につける教職員
- 自己研鑽に励み、互いに学び合い、高め合う教職員

目指す学校像

- 学ぶ意欲にあふれた規律ある学校
- 地域・家庭と協働し、子どもを育てる学校

＜経営方針＞

☆目指す子ども像に迫るために

- 確かな学力
 - ・学びの約束やルールを徹底し、意欲的に学ぶ態度を育成する。
 - ・わかる喜びと学ぶ楽しさを実感できる授業を構築する。
 - ・適切な「めあて」の提示とそれに応じた「まとめ」をどの時間も行う。
 - ・言語活動を重視した学習活動を展開し、思考力・判断力・表現力を育成する。
 - ・学校図書館を「学習・情報センター」として活性化させる。
 - ・個に応じたきめ細やかな取組を推進する。(総合育成支援教育)
 - ・家庭学習の定着を図る取組を粘り強く継続する。

○豊かな心

- ・支え合い・高め合う集団づくりを推進し、自尊感情を高める。
- ・道徳教育の充実を図る。(道徳の時間については、道徳的価値の理解を深める指導の充実を図る。)
- ・児童会活動(集会や縦割り活動)を活発化し、子どもの主体的・自発的な活動を重視すると共に、望ましい人間関係を築く。
- ・挨拶の励行、「いじめは許されない」という指導の徹底、薬物乱用防止教室・非行防止教室実施等により規範意識を育成する。

○健やかな体

- ・体育学習及び運動部活動、朝のランニングの充実を図る。
- ・望ましい基本的生活習慣を実践する力を育てると共に、家庭への働きかけを継続する。
- ・栄養教諭を中心として食育の充実を図る。
- ・食物アレルギー対応に向けて、校内組織の整備や再確認を行う。
- ・防災教育を展開し、学校外でも主体的に行動できる態度を育成する。

☆目指す教師像に迫るために

- 「子どもの命を守り、育む」教育を推進する。(いじめ・被虐待・不登校)
- 自ら学ぶ意欲を持ち続け、視野を広げ、指導力向上に努める。
- 子どもや親の願いや困りを的確に捉え、適切に対応する。
- 子どもとの温かい信頼関係を築く。
- 組織運営を担う一員であることを自覚する。(ほう・れん・そうの徹底)
- 「見逃しのない観察」「手遅れのない対応」「心の通った指導」を迅速かつ組織的に行う。
- 学び合い、高め合い、相談し合える教職員集団を作る。

☆目指す学校像に迫るために

- お互いを認め合い、大切にし合い、人権が尊重される学校をつくる。
- 障害特性の理解と的確な実態把握についての専門性を高める。
- 学校運営協議会やPTAの取組を推進し、開かれた学校づくりに努める。
- 学校教育活動についての情報発信に努める。
- 小中連携・小小連携のさらなる充実を目指す。
- 学校評価を活用し、教育活動の改善を図る。
- 児童相談所・福祉・保健・医療等関係諸機関との連携を深める。